



やる気 元

学校教育目標：心豊かでたくましく 心身ともに健やかな鳴鼓っ子の育成

時津町立鳴鼓小学校 学校だより 第 7 号

令和3年11月8日 文責：校長 村井 宏之

なづみっ子発表会



十月三十一日（日）は「なづみっ子発表会」でした。今回の発表会は、オンラインでの公開に加え、各家庭一人と制限はありましたが、保護者の皆様に直接、子供たちの姿を見ていただくことをうれしく思います。

「なづみっ子発表会」は平成三十年年度から「学習の成果を発表する場を設けたい。子供たちの表現力を高めたい。」という思いで始め、形を変えながら今年で四回目となります。ここしばらくコロナの影響で、子供たちは声を出すこと、表現する場を奪われてきましたが、久々に声を響かせ、子供たちが生き生きと表現する姿を見ることができました。

発表前は、「緊張する〜」「ドキドキする」と緊張が隠せない様子の子供たちでしたが、どの学年も、期待にこたえてくれる立派な発表でした。このような緊張の中で表現することは、子供たちの成長のために貴重な経験だと感じます。これからの鳴鼓っ子の成長が楽しみです。

一年生 なづみっ子ニュース！なづみっ子くじらくもがやってきました！
国語科で学習した「くじらくも」を、しっかり覚えて元気に表現しました。八月月の成長を感じました。

二年生 ゆめをかなえて2年生
収穫の喜び、地域の方々への感謝を表現しました。「ゆめをかなえて」のダンスは笑顔で、とても素敵でした。

三年生 Brown Bear Brown Bear
What Do You See
三年生から始まった外国語活動での学習を生かして、体いっぱい使って英語で発表しました。

四年生 「左底銭太鼓浮立」
地域の方々にご指導いただいた伝統の「左底銭太鼓浮立」をカッコよく踊りました。また、相手を意識した発表もできました。

五年生 平和を願う鳴鼓小からの発信
「たすねびこの学習を通して」
総合的な学習の時間に学習した「平和」と国語科で学習した物語「たすねびこ」をもとに「平和への願いと決意」を発表しました。真剣な子供たちの顔が印象的でした。

六年生 世界とつながろう
「日本と世界比べてみました」
総合的な学習の時間の「国際理解」の学習で調べた、日本と世界の国々との違いをクイズブックを使ってスライドにまとめ、堂々と発表しました。最高学年らしい立派な発表でした。最後は、鳴鼓小伝統の「ソー

鳴鼓小学校創立四十周年記念

鳴鼓小学校は昭和五十七年四月一日、時津小学校から分かれ、時津町四番目の学校として開校しました。今年、四十周年となる記念の年です。これまでの卒業生は二千二百八十九名、現在の児童数が三百三十名、これまで二千六百名以上が、この鳴鼓小学校で学んだことになりました。歴史を感じます。今年のなづみっ子発表会は創立四十周年記念行事として位置付け実施しました。

四十周年を記念して、PTAから子供たちには、「学校と子供たち」、そして鳴鼓小のキャラクター「なつぴい」と「ころちゃん」がプリントされたクリアファイルを、学校には校章が入った演台用の立派なカバーをいただきました。大切に使用させていただきます。

また、発表会後にバルーンリリースのプレゼントもありました。雲一つない青空に飛び立つた皆さんの風船に、子供たちから歓声が上がっています。おかげで思い出に残る一日になりました。本当にありがとうございました。ございました。



実際に感謝！地域の方々へ感謝！



いもほり 一二年生が、給食センター横の畑で芋ほりをしました。今年は雨が少なく心配しましたが、去年より大きく、たくさんがいもを収穫することができました。

稲刈り・脱穀

三・四年生がもみを蒔き、四・五年生で田植えをした稲を五・六年生で稲刈りをしました。そして、そこから二週間後、乾かした稲を脱穀しました。結果、今年は百四十kgの玄米が収穫できました。その一部は、給食として全校児童の口に入る予定です。



「いもづくり」「も」「米づくり」「もシニア会をはじめとする地域の皆様のご支援・ご協力があったるの活動です。このような貴重な体験ができ、鳴鼓小の子供たちは本当に恵まれています。温かな地域の皆様には感謝です。

自転車事故防止について

今年度は町内の学校で児童・生徒の自転車乗車中の事故が数件発生しています。小学生の交通事故発生状況を見ると、小学校三年生からは自転車事故が占める割合が歩行中の事故よりも大きくなり、学年が上がるにしたがって、その割合が大きくなる傾向にあります。成長とともに運転技術はしっかりしてくる反面、慣れによる油断が交通事故につながっているようです。事故の主な原因は、「安全確認不足、スピードの出し過ぎ」「車輪の巻き込みによる事故」「部品の不具合・整備不足による事故」の三つだそうです。ご家庭でも、交通ルールや約束を確認し、子供たちが交通事故に遭うことがないようにご指導ください。

また、子供の自転車事故は、被害事故だけでなく加害事故となる場合もあります。子供が事故の加害者となり、保護者に約九千五百万円の損害賠償金が生じた事例もあるそうです。万が一に備え保険等への加入も必要な時代なのかもしれません。



学校評価アンケート

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。結果はホームページに載せています。「学校について」は、全体的に高い評価をいただきました。しかし、「いいじめのない集団づくり」「児童理解」については、十数%マイナスの評価があり、個に合わせたきめ細やかな指導・対応をさらに心がけていく必要があると反省しています。「子供について」は、「読書」「履物ならべ」「整理整頓」が低い結果になりました。「あいさつ」や「返事」を含め、「しつくと」して子供たちに身に付けさせなければならぬことです。学校と家庭が、それぞれ責任とこだわりをもち徹底していかなければ、これらを身に付けさせていくことはできません。子供たちの更なる成長を信じて一緒に頑張っていきましょう。

十一月の主な行事

- 九日(火) クラブ活動
- 十日(水) メディアOFF週間(～十六日)
- 十六日(火) 授業参観・懇談会(一・三年)
- 十七日(水) 授業参観・懇談会(二・五年)
- 十八日(木) 授業参観・懇談会(四・六年)
- 二十日(月) 授業参観・懇談会(なづみ二組三年)
- 二十三日(火) 勤労感謝の日
- 二十六日(金) 全校集会(少年の主張発表)